

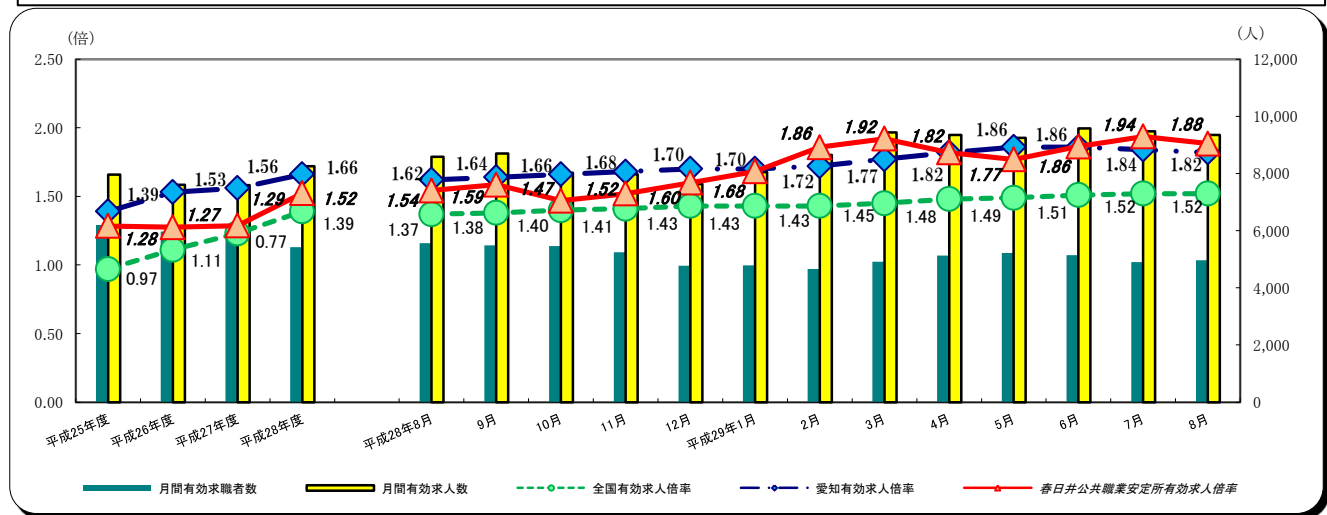
項目	年月	平成29年8月	平成29年7月	平成28年8月	対前月増減差	対前年増減差
新規求人倍率		2.24	3.39	2.17	▲ 1.15	0.07
有効求人倍率		1.88	1.94	1.54	▲ 0.06	0.34
正社員有効求人倍率		1.23	1.30	0.99	0.00	0.24

(注) 正社員有効求人倍率=正社員有効求人数/常用フルタイム(一般)有効求職者数。なお、常用フルタイム有効求職者にはフルタイムの派遣労働者や契約社員を希望する者も含まれるため、厳密な意味での正社員有効求人倍率より低い値となる。

窓口の動き

《求人関係》 新規求人数は2,501人で、前年同月比0.2%(6人)減少とほぼ横這いであった。産業別に増加の割合が大きい業種は、人手不足を背景に建設業が30.9%(59人)増、次いで宿泊、飲食サービス業が27.3%(63人)増と顕著である。一方、減少している業種は、サービス業(他に分類されないもの)の40.6%(123人)減、医療、福祉が12.1%(48人)減であったが、特筆すべきマイナス要因は見られていない。

《求職関係》 新規求職申込件数は1,115人で前年同月比3.3%(38人)の減少である。しかしながら、減少幅を見ると6月が16.9%減、7月は9.1%減、さらに8月は4.0%減と減少幅は月を追って縮小傾向となっており、今後の新規求職者の動向を注視している。



(注) 全国及び愛知の各月有効求人倍率は季節調整値である。なお、安定所の数値は季節調整を行っていないため全て原数値である。

一般職業紹介状況

項目	年月	平成29年8月			平成29年7月	平成28年8月	対前月増減率	対前年同月増減率
		計	男	女	計	計		
求	新規求職申込件数	1,115	553	561	1,020	1,153	9.3	▲ 3.3
	うち中高年齢者	501	284	217	460	474	8.9	5.7
	うち雇用保険受給者	404	181	223	403	402	0.2	0.5
職	月間有効求職者数	4,961	2,342	2,614	4,895	5,565	1.3	▲ 10.9
	うち中高年齢者	2,356	1,247	1,106	2,358	2,490	▲ 0.1	▲ 5.4
	うち雇用保険受給者	2,306	861	1,445	2,272	2,480	1.5	▲ 7.0
紹	紹介件数	1,410	830	578	1,271	1,512	10.9	▲ 6.7
	うち中高年齢者	625	416	207	639	673	▲ 2.2	▲ 7.1
	うち雇用保険受給者	430	228	202	377	496	14.1	▲ 13.3
就	就職件数	256	138	117	282	311	▲ 9.2	▲ 17.7
	うち中高年齢者	117	72	44	127	132	▲ 7.9	▲ 11.4
	うち雇用保険受給者	75	39	36	98	97	▲ 23.5	▲ 22.7
	就職率	23.0	25.0	20.9	27.6	27.0	▲ 4.6	▲ 4.0
求	新規求人数	2,501	※	※	3,456	2,507	▲ 27.6	▲ 0.2
	うち常用	2,202	※	※	3,165	2,143	▲ 30.4	2.8
	月間有効求人数	9,349	※	※	9,479	8,585	▲ 1.4	8.9
充	うち常用	8,003	※	※	8,008	7,374	▲ 0.1	8.5
	充足数	259	※	※	289	324	▲ 10.4	▲ 20.1
	うち県外から	60	※	※	58	58	3.4	3.4
充足率	10.4	※	※	8.4	12.9	2.0	▲ 2.5	

(注) 1) 新規学卒者を除き、パートタイムを含む。 2) 各欄の数値は、記載のない限り原数値である。
 3) 数値の単位は、特に表示がない限り、件、人、%又はポイント。 4) ▲印は、減少率(差)である。
 5) 平成16年11月から求職申込書における「性別」欄の記載が任意になったことに伴い、男女別の合計は男女計の値と必ずしも一致しない。
 6) 中高年齢者とは、45歳以上の者。 7) 常用とは、雇用期間の定めのない仕事、又は4か月以上の雇用期間が定められている仕事を指す。